

氏名	筒井 孝子	部署	保健医療福祉学研究科 研究開発センター	職名	教授
研究分野	社会サービス評価方法の開発, Evaluation in Social Services				
学位	医学博士 工学博士 社会学修士 教育学修士				
学歴	1988年 筑波大学大学院教育研究科修士課程教育学修士課程修了 1991年 日本社会事業大学大学院社会福祉学研究科修士課程修了 1995年 日本大学大学院理工学研究科博士課程建築学専攻修了博士（工学） 2007年 日本大学大学院医学研究科博士課程修了博士（医学）				
経歴	2002年 国立保健医療科学院福祉サービス部福祉マネジメント室長 2011年 国立保健医療科学院統括研究官 2014年 兵庫県立大学大学院経営研究科教授 2021年 兵庫県立大学大学院社会科学研究科教授 2025年 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科 研究開発センター教授				
所属学会（役職）	日本社会福祉学会、日本医療・病院管理学会、日本公衆衛生学会、日本介護経営学会会員、日本口腔科学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	必携 入門看護必要度	単著	あり	カイ書林;P.256		筒井孝子	2024.5
2	ポケット版 看護必要度	単著	あり	カイ書林;P.116		筒井孝子	2024.5
3	最新看護必要度－マンガでわかる	単著	あり	ヴェクソン医療看護出版;P.221		筒井孝子	2024.6
4	看護必要度Q&A 第6版	共著	あり	オーム社;P.290		田中彰子,筒井孝子, 看護WiseClipper回答者チーム	2024.11
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	看護必要度をツールとした専門職連携教育プログラムの構築と実践 看護小規模多機能型居宅介護事業所におけるOff-JTを通じて	共著	あり		日本臨床看護マネジメント学会誌 (Web).5巻;P.1-9	西井穂,坂田薫,松原健治,中村徹也, 筒井孝子	2024.6
2	介護事故のデータベース作成と事故防止システム構築のための課題	共著	あり		商大ビジネスレビュー14(2);P.282-294	筒井孝子,赤尾史門,井口浩一,岩崎一崇,小林裕之,木下隆志	2024.9
3	介護事故データベースの利用のためのマニュアルの作成	共著	あり		商大ビジネスレビュー14(2);P.295-305	筒井孝子,赤尾史門,井口浩一,岩崎一崇	2024.9
4	障害福祉サービス領域の人材確保に関する現状と課題－キャリアアンカーを用いた職場環境調査結果から－	共著	あり		商大ビジネスレビュー14(3);P.39-60	松本将八,筒井孝子	2024.9
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	Total healthcare costs during the last 5 years in elderly with long-term care certification in a small Japanese rural municipality	共同	The 24th International Conference on Integrated Care ; Belfast, Northern Ireland.		○Miho Takechi,Minoru Kumaoka, Takako Tsutsui		2024.4

2	A study of the impact of services used by the elderly on changes in the level of care required	共同	The 24th International Conference on Integrated Care ; Belfast, Northern Ireland.	○Minoru Kumaoka, <u>Takako Tsutsui</u> , Miho Takechi	2024.4
3	介護費用予測モデルの開発に関する研究	単独	第20回 日本介護経営学会学術大会、青森市	○ <u>筒井孝子</u>	2024.6
4	介護キャリア段位制度の評価項目を用いた事故発生防止に関する実践的スキルの特徴ー介護現場の安全性向上のための研修プログラム開発に向けてー	共同	第62回日本医療・病院管理学会学術総会、和光市	○大冢賀政昭, <u>筒井孝子</u> ,東野定律,木下隆志	2024.10
5	Re-structure of an assessment for evaluating municipal management initiatives in Japan's Long-Term Care Insurance System	共同	NACIC24 Calgary	○ <u>Tsutsui T</u> ,Otaga M	2024.10
6	要介護度の変化を踏まえた生涯介護費用推計モデルの検討(1)	共同	第82回日本公衆衛生学会総会、つくば市	○熊岡譲, <u>筒井孝子</u> ,東野定律,木下隆志,大冢賀政昭	2024.10
7	要介護度の変化を踏まえた生涯介護費用推計モデルの検討(2)	共同	第82回日本公衆衛生学会総会、つくば市	○ <u>筒井孝子</u> ,熊岡譲,東野定律,木下隆志,大冢賀政昭	2024.10
(4) その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	福祉用具の利用支援、評価システムの構築-介護場面の画像認識及び暗黙知の言語化及び定量化による評価の今-	単独	第5回福祉用具専門相談員研究大会、大阪	○ <u>筒井孝子</u>	2024.6
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	財務状況からみた公的病院の政策医療の今後のあり方		研究分担者	2022.4～2025.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)	介護現場の安全性向上のためのデータベースの開発と研修カリキュラムに関する研究		研究代表者	2024.4～2028.3
3	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	地域包括ケアシステムにおける日常生活圏域モニタリングシステムの開発		研究分担者	2024.4～2028.3
3. 教育業績					
(1) 講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
(2) 演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
(3) 実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	該当なし		主指導	名	副指導 名

(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	「知る・使える・活用する 看護必要度」研修	医療法人鴻池会 秋津鴻池病院	看護必要度とは	2024.4.27
2	病院管理研修	医療・病院管理 研究協会	これからの急性期入院医療-複雑化した「看護必要度」を理解し、活用する-	2024.7.5
3	「重症度、医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修	ヴェクソンインターナショナル, 日本臨床看護マネジメント学会	2024年度の診療報酬改定の概要とわが国の医療制度の方向性	2024.6.28 ～9.30
4	「重症度、医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修	ヴェクソンインターナショナル, 日本臨床看護マネジメント学会	看護必要度を利用して、AI戦略を考える	2024.6.28 ～9.30
5	静岡家庭医養成プログラム	静岡家庭医養成 協議会, 浜松医科大学	統合ケアの現状とこれからの課題-地域包括ケアシステムにおけるPC-IC の推進-	2024.10.10
6	医療・介護マネジメントセミナー	兵庫県立大学	令和6 年トリプル改定の影響と今後の動向」～医療・介護・障害福祉サービスの提供体制の現状と課題～	2024.10.26
7	医療・介護 リカレントプログラム	大学都市神戸産 官学プラットフォーム	地域包括ケアシステム構築のためのマネジメント戦略	2024.10.27
8	令和6年度地域包括支援センター職員研修会(発展②)	大阪市社会福祉 協議会	地域包括ケアシステムの基本的考え方と今後の動向	2024.11.8
9	令和6年度認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム合同研修会	広島県健康福祉 局地域共生社会 推進課	地域包括ケアシステムにおける認知症支援体制の構築－認知症地域支援推進員及び認知症初期集中支援チーム員の役割と有機的な連携による支援体制づくり－	2025.1.24
10	介護プロフェッショナルキャリア段位制度令和6年度アセッサー講習	シルバーサービス 振興会	第1部 介護キャリア段位制度の今とその意義	2024.12 ～2025.2
11	介護プロフェッショナルキャリア段位制度令和6年度アセッサー講習	シルバーサービス 振興会	第2部 評価項目の理解 地域包括ケアシステムについて	2024.12 ～2025.2
12	介護プロフェッショナルキャリア段位制度令和6年度アセッサー講習	シルバーサービス 振興会	第5部 講習総括	2024.12 ～2025.2
13	「令和6年度 保険者機能強化推進業務」市町村研修会	大阪府	介護保険事業計画及び給付適正化の考え方－地域分析によるチェンジマネジメントの事例－	2025.2.20

14	2024年度聖路加看護学会学術交流会	一般社団法人 聖路加看護学会	地域包括ケアシステムを理解するための基礎知識	2025.3.8
15	看護必要度ステップアップ研修 地域医療 構想と看護必要度データの活用	ヴェクソンイン ターナショナル, 日本臨床看護マ ネジメント学会	講義1 これからの病院に求められる「医療機能の明確化」	2025.2.10 ～2025.5.8
16	看護必要度ステップアップ研修 地域医療 構想と看護必要度データの活用	ヴェクソンイン ターナショナル, 日本臨床看護マ ネジメント学会	講義2 DPCの概要と看護必要度－診断と治療の分類システ ムの重要性－	2025.2.10 ～2025.5.8
17	看護必要度ステップアップ研修 地域医療 構想と看護必要度データの活用	ヴェクソンイン ターナショナル, 日本臨床看護マ ネジメント学会	講義6 総括 新たな地域医療構想が目指す地域医療の姿と今 後の課題	2025.2.10 ～2025.5.8
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	一般社団法人シルバーサービス振興会介護プロフェッショ ナルキャリア段位制度「レベル認定委員会」		委員	2013.1～現在
2	東京都 社会福祉審議会		委員	2014.3～現在
3	埼玉県和光市 ヘルスソーシャルキャピタル審議会		委員	2014.3～現在
4	経済産業省 日本工業標準調査会		委員	2015.4～現在
5	一般社団法人シルバーサービス振興会 介護職員資質向上 促進事業「評価方法・講習に関する検討委員会」		委員長	2016.6～現在
6	一般社団法人シルバーサービス振興会 「介護プロフェッ ショナルキャリア段位制度」アセッサー講習会		外部審査員 講習会講師	2016.6～現在
7	富山県 社会福祉審議会高齢者専門分科会		委員	2016.9～現在
8	日本専門医機構 共通講習委員会 編集会議(医療福祉制度)		委員	2021.7～現在
9	日本能率協会総合研究所 厚生労働省委託事業「保険者機 能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の評 価指標と活用方策に関する調査研究一式」 検証委員会およ び自治体ワーキンググループ		委員長	2021.7～現在
10	令和6年度厚生労働省老人保健事業推進費補助金 老人保健 健康増進等事業「効果的な施策を展開するための考え方の 点検ツール」の都道府県による市町村支援への活用に関す る調査研究事業(株式会社日本総研)		委員	2023.4～現在
11	令和6年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金 老人保 健健康増進等事業 介護職員の技能等に係る 評価のあり方 に関する調査研究事業(一般社団法人シルバーサービス振興 会)		委員	2023.10～現在
12	ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会 介護ICT データ標準化検討会		委員	2024.1～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	シルバー産業新聞	退院前カンファで用具提案を, P.12		2024.7.10

(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目		内容	期間
1	該当なし			
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	令和6年度和光市表彰 保健福祉功労（和光市ヘルスソーシャルキャピタル委員会委員）		埼玉県和光市	2024.10.31
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			